

歯科材料06 歯科用印象材料
一般医療機器 歯科適合試験用材料 JMDN 70881000

デンスポット®

DENT-SPOT

【禁忌・禁止】

本材又はシリコン系印象材に対し過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

※【形状・構造及び原理等】

【形状・構造】

白色～微黄色の軟膏が気密容器（チューブ）に充填されている。

〈組 成〉

酸化チタン、ジメチルポリシロキサン

〈性 状〉

白色～微黄色の軟膏ようで、わずかに特異なおいがある。

【原理】

義歯床に付着した本材が口腔粘膜との不適合部位に当たることによりペーストが擦れ落ち、床の表面が浮き出る。これにより不適合部位の目視による検出が可能となる。

【使用目的、効能又は効果】

義歯床（全部、部分）の不適合部の診査に用いる。

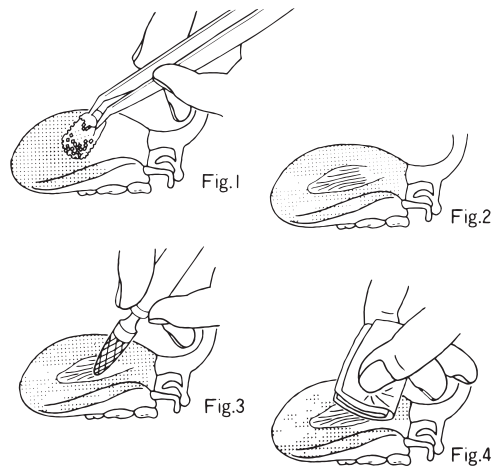
有床義歯又は補綴物を口腔内に装着する場合、粘膜面又は支台歯への適合状態を確認するために用いる材料をいう。

【操作方法又は使用方法等】

本材を義歯床全面に薄く塗布し、装着させる。義歯床を軽く押さえさせた後、床をはずし、不適合部分（ペーストが他の部分より薄くなり、床の表面が浮き出た部分）を診査する。

【使用方法】

- (1) 義歯を口腔内に装着して咬合状態をチェック又は調整した後取り出し、ティッシュペーパーなどで簡単に拭拭する。
- (2) 適量の本材をチューブから専用の練和紙に絞り出す。
- (3) ピンセットで専用のスポンジを使い、軽くたたくようにして義歯床粘膜面に薄く塗布する（Fig.1）。
- (4) 本材を塗布した義歯を口腔内に戻して2～3回咬合させた後、口腔外に取り出す。
- (5) この時、義歯床が粘膜に過剰に当たっている部位は、本材が薄くなるか又は全く無くなり、ピンク色の義歯床が直接露出する（Fig.2）。
- (6) 義歯床が露出した部分をスタンプバーなどで削除し、その部分に再び本材を塗布する（Fig.3）。
- (7) 必要に応じて3～6の操作を繰り返す。
- (8) 診査後はティッシュペーパー、エタノール綿等で本材を拭き取る（Fig.4）。



【使用上の注意】

- (1) 本材の使用により発疹などの過敏症状があらわれた場合には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- (2) 本材は、印象面以外の口腔軟組織や皮膚に付着させないように注意すること。また、目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
- (3) 使用の際は添付のスポンジと練和紙を使用すること。
- (4) 本書に記載の用途以外には使用しないこと。
- (5) 本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

〈貯蔵・保管方法〉

- (1) 室温保存
- (2) 高温を避け、30℃以下の室温に保管すること。
- (3) 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

〈使用期限〉

3.5年

【包装】

デンスポット	40 g
練和紙	100 枚
スポンジ	100 個

〈別売品包装〉

デンスポット用スポンジ 50 個×10

※※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：昭和薬品化工株式会社

住所：〒104-0031

東京都中央区京橋二丁目17番11号

電話：0120-369-873

（月～金曜日 9:00～17:30/祝祭日・当社休日を除く）

製造業者：昭和薬品化工株式会社



製造販売元

昭和薬品化工株式会社

東京都中央区京橋二丁目17番11号